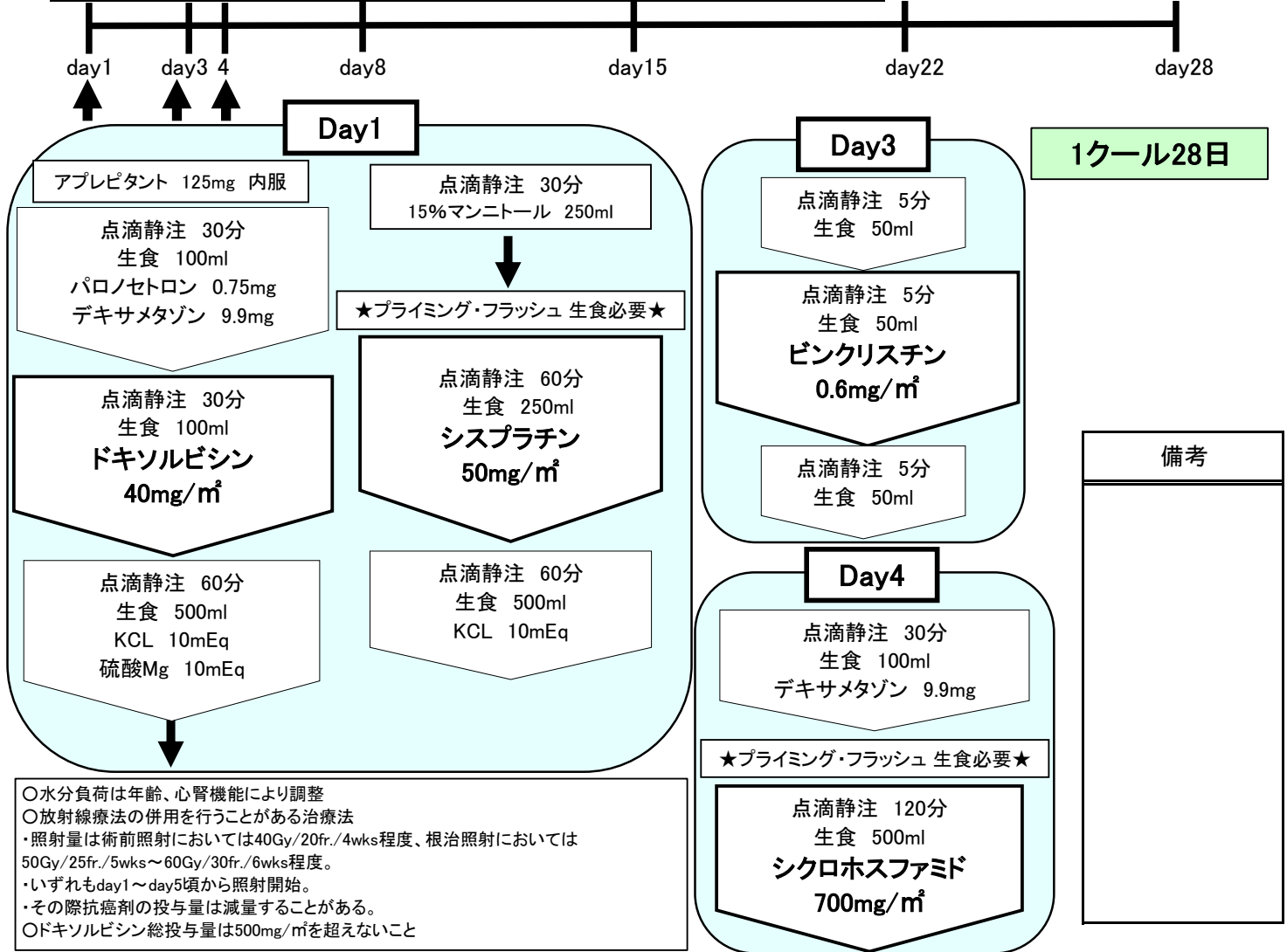


がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	胸腺腫	ADOC(ドキソルビシン+CDDP +ビンクリスチン+シクロホスファミド)
投与予定	休薬を含めて1クール 28 日	1~8 クール施行



○水分負荷は年齢、心腎機能により調整
 ○放射線療法の併用を行うことがある治療法
 ・照射量は術前照射においては40Gy/20fr./4wks程度、根治照射においては50Gy/25fr./5wks~60Gy/30fr./6wks程度。
 ・いずれもday1~day5頃から照射開始。
 ・その際抗癌剤の投与量は減量することがある。
 ○ドキソルビシン総投与量は500mg/m²を超えないこと

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
ドキソルビシン	40 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body		
シスプラチン	50 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body	内 10mg : 0mg 訳 50mg : 0mg	
ビンクリスチン	0.6 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body		最大2mg
シクロホスファミド	700 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body		

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
アプレピタント	125mg	シスプラチン投与60分前までに内服	day1
アプレピタント	80mg	分1 朝食後	day2、3
デキサメタゾン	8mg	分2 朝昼食後	day2、3、5、6